



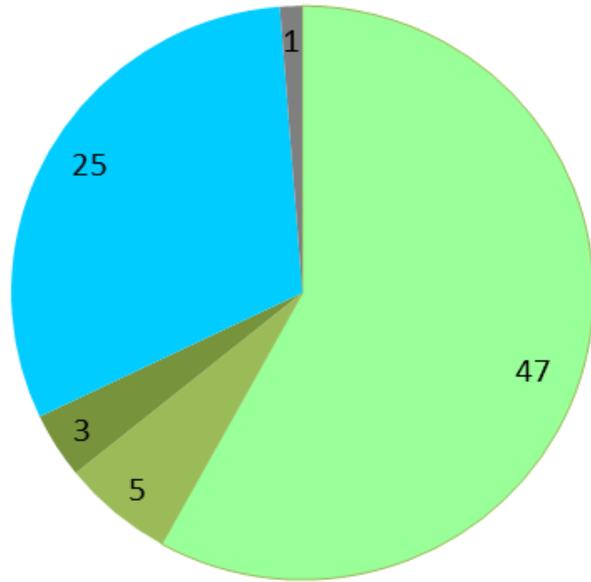
在宅医療 緩和推進プロジェクト 2/8(土) 第2回研修会

アンケート集計結果



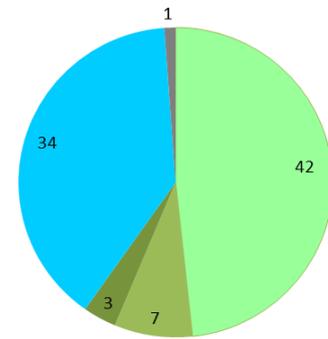


出席者比率



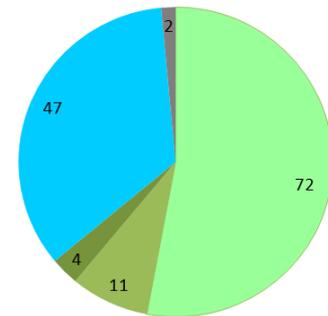
第2回参加
81人

- 訪問看護師
- 病院看護師
- 施設看護師
- 薬剤師
- その他



第1回参加
87人

- 訪問看護師
- 病院看護師
- 施設看護師
- 薬剤師
- その他



登録者全員
136人

- 訪問看護師
- 病院看護師
- 施設看護師
- 薬剤師
- その他

悪天候のため、出席者減。
 今回は、訪問看護師の比率が高い。
 薬剤師は、欠席予定率、ドタキャン率共に高かった。
 (土曜日仕事? 雪に弱い?)
 訪問看護師は、第1回参加者は欠席率が非常に低い
 が、薬剤師は第1回参加・不参加で差無し。(第1
 回の満足度が影響している?)

	欠席予定	ドタキャン	無断欠席	出席
訪問看護師	19%	7%	8%	65%
薬剤師	26%	13%	9%	53%
全体	23%	10%	8%	60%

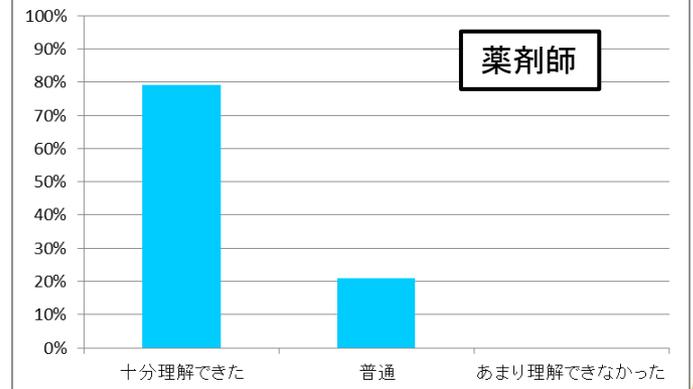
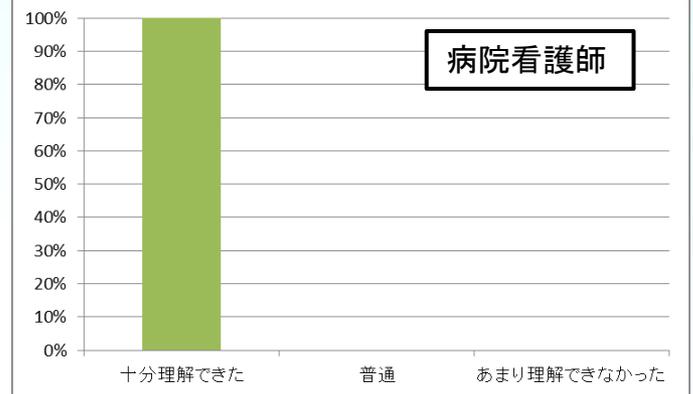
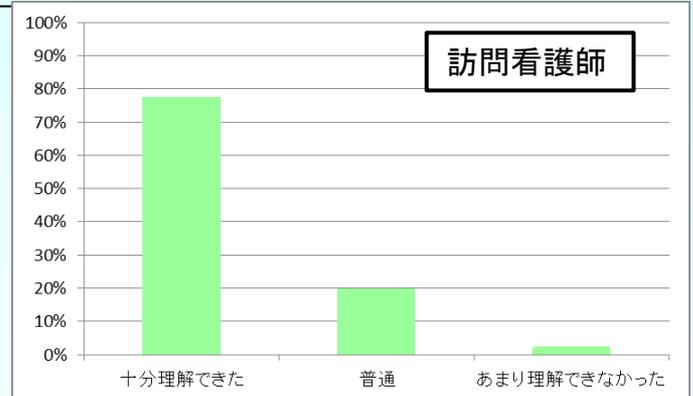
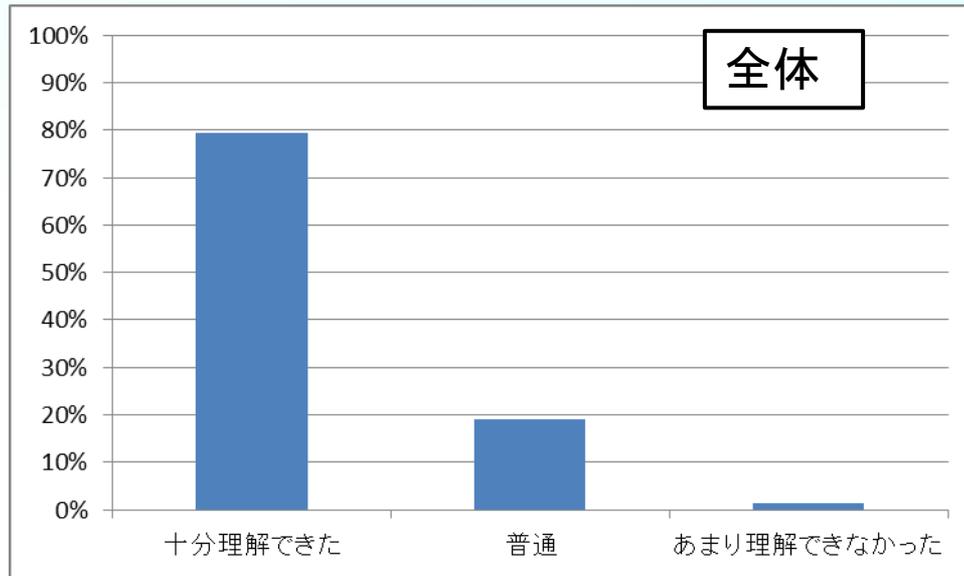
	欠席率	出席率
前回出席	21%	79%
前回欠席	67%	33%
オーバー	44%	56%
合計	35%	65%

	欠席	出席
前回出席	44%	56%
前回欠席	50%	50%
オーバー	57%	43%
合計	47%	53%





1.1)特別講演の内容は理解できましたか？



約80%の方が、「十分理解できた」と回答。
職種による差は無し。





1.1)特別講演に対する感想をお書き下さい①

とてもわかりやすく、患者の立場だけでなく、家族の立場に立っても考える良い機会となった	色々な角度から物事を考えなければいけない事を再確認できました。ありがとうございました。
看護などの現場に立ち会っている形ではないが、いざ家族に精神的な状態が出たとしてもどのように対応したらよいか知識が付いた。話し方にしても、日常的に使えるものであったと思う。	とても勉強になりました。4年前に聞いた内容も良かったけど、今回も良かったです。せん妄はよくある症状で、でもそのPtらしくなくなって欲しいと思い、いつもDrとあれこれ相談していました。明日から実践できるのが楽しみです。
心の医療センターの明智先生のお話ありがとうございました。コミュニケーションに目を向けて、少しでも患者にフィードバックしたいと思います。	せん妄に対する対応が苦勞する事が多いのですが、今回ヒントをいろいろもらったので、すぐ活用したいと思います。
説明がとてもわかりやすくて良かったです。今後のケアの参考に。せん妄について、今考えれば、あれはせん妄だったんだ、と思った人がいる。今後、分かるようになっていきたい。	在宅では、心のケアは看護師が担う場面が多く、悩むことが多いです。さまざまな個性の患者さんに対して、どんな働きかけがよいのか考える上で、とても参考になりました。
コミュニケーションのとり方ひとつも「わかっていたつもり」だったと痛感しました。せん妄をきちんと理解すること、「いつもの様子」を大切に観察・感度を高めないと・・・と思いました。	難しい質問に対する対応の仕方、せん妄への対応の仕方、を今日は是非お聞きしたいと思っていましたので、先生にとっても丁寧にお話いただいて、よい学びをすることができました。
現在困っている事に対する回答を少しだけいただけました。薬の具体的提案も頂きましたが、主治医への提案はハードルの高さを感じました。	今まで妄想や意識障害をもたれている＝認知症だと考えてしまっていたが、せん妄の可能性もあるのだと学びました。
病棟勤務時に、明智先生に紹介受診された患者様がいて、先生を受診してとても心が楽になったと言われていたので、一度先生の講義を聴きたかったので、とても勉強になりました。ありがとうございました。	今まで経験した精神症状がせん妄であったことがよく分かりました。先生の患者様に寄せる暖かい姿勢が(非言語コミュニケーションのあり方)をそのまま示して下さるモノとして、とてもすばらしかったです。もちろん、科学者としての態度ももっと時間をかけて内容を理解したいと思います。
とても良かったです	せん妄について詳しくご講義頂き、勉強になった。私も以前、脱水を伴ったせん妄に出会い。薬剤、骨メタだけではないという事を勉強させて頂きました
先生が抑うつや適応障害があるターミナル期の患者さんにどのように関わりケアしたのか、事例を詳しく教えて欲しかった。	以前にも聴講した事がありますが、今日も興味深く学ぶ事ができました。
精神状態の移り変わりについて系統たてて考える事ができたことがよかった	うつとせん妄の違いがよく分かりました。せん妄の早期発見につとめていきたい。現在、せん妄では？と思われる利用者さんへの関わり方法を考えて行きたいと思いました。
明日からは是非実践してみようと思う講義内容が盛り沢山あり、とても勉強になりました。	低活動型せん妄という、せん妄の種類を学ぶことができて良かった。看護師がうつやせん妄を気づき、判断する意識を持つことの重要性も分かった。
せん妄の分類、早期発見やうつ病の簡便なスクリーニングについて学ぶ事ができた。支持的療法、関わり方について大変役立てなければと思いました。	内容が多く、もっと長い時間をかけて聞けると嬉しく思います
とてもわかりやすくてよかったです。ありがとうございました。	今までせん妄という概念があまりなかったが、理論的に教えて頂き良くわかりました。また、実際の場面が想定できるような講義で良くわかりました。ありがとうございました。
せん妄についてがよく分かりました。言葉の背景に存在する気がかりに気を配る、という事が、すごく納得できました。	実際に癌患者さんに接したことがないので、初期～終末期、精神状態がよくわかりました。ありがとうございました。
せん妄にたいする考え方が変わった。薬剤師でも在宅で啓蒙していければな、と感じた	うつ状態、せん妄状態にある患者様に対する関わり方について学ぶ事ができた。つらさを理解しようとする態度で是非とも関わっていききたい
	せん妄について、自分が誤って理解していたのに気づけた。認知症とせん妄の区別をもう少し詳しく話して欲しかった

90%の方が、自由記述に感想を書かれました。
すごい反響です！

在宅医療緩和推進プロジェクト





1.1)特別講演に対する感想をお書き下さい②

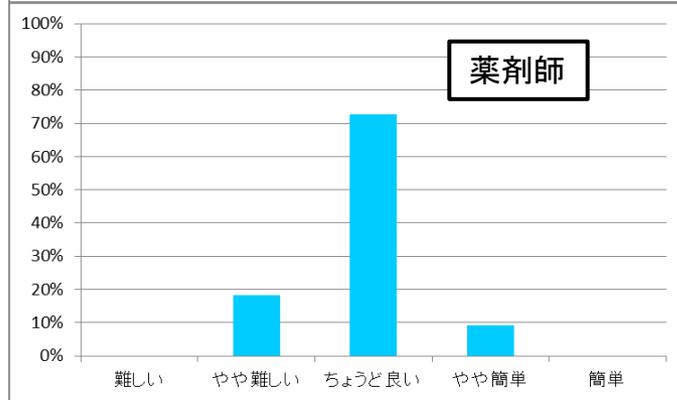
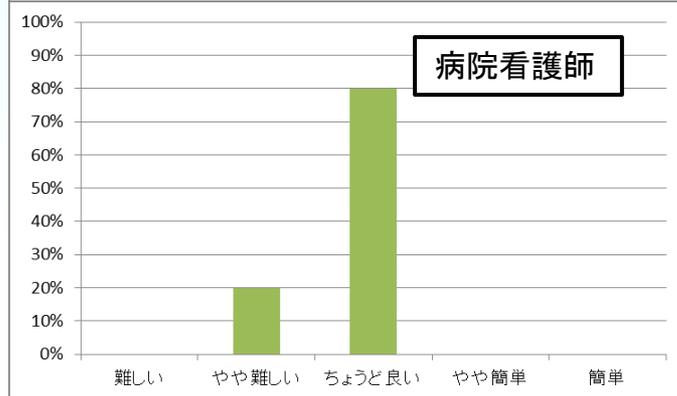
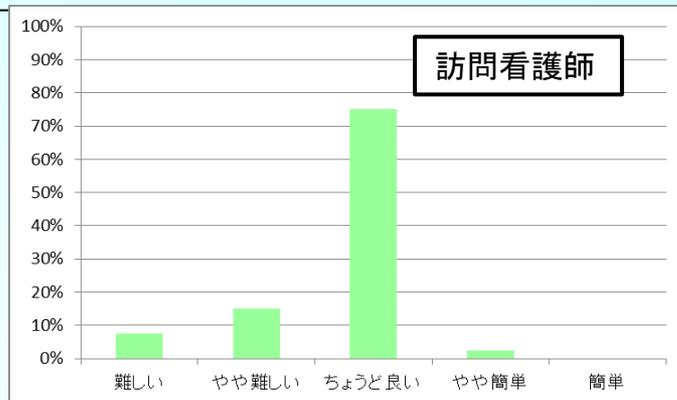
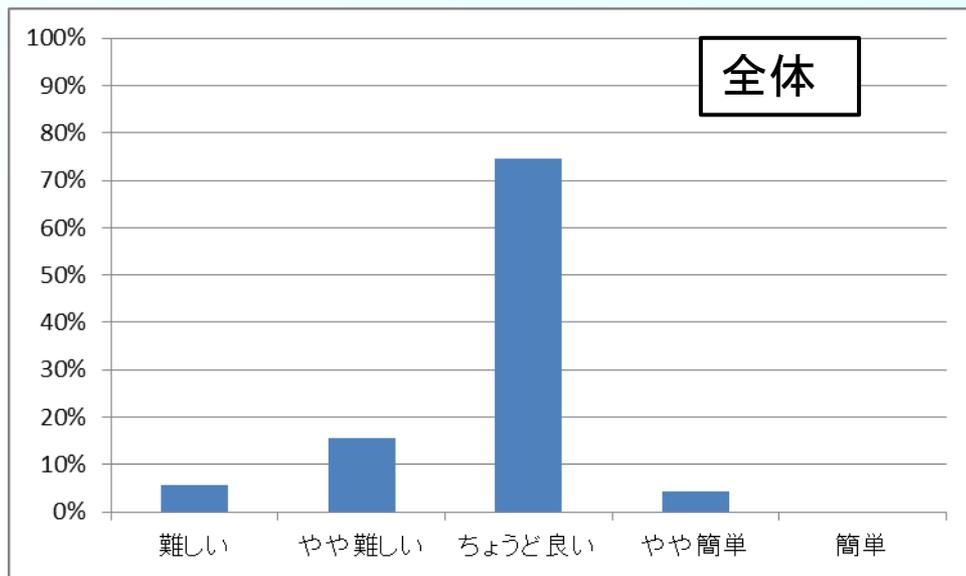
せん妄、うつ、認知症の違いがよくわかりました。コミュニケーションの大切さ、わかりました	うつ状態やせん妄はアセスメントがとてもしにくいと感じていたの、ヒントになって良かった。精神症状のケアがとても大切なんだと思った。
在宅をメインに行っている薬局の薬剤師です。今まだ勉強中なので、大変勉強になりました。	支持的な精神療法の重要性・大切さを感じた。私たちの患者様を思う気持ちが重要であることを感じた。
大変勉強になりました。訪問看護師として、精神面の援助に努めていきたいと思えます。	せん妄など、症状について理解していなかったと感じた。非常に分かりやすく、具体的な処方も出して頂いて良かった。
患者の心理状況、そのときの対応、声かけについてすごく勉強になった。適応障害、せん妄、うつ病などの鑑別が分かりやすく理解できたので、職場でアセスメントして確実な対応ができるようにしたい。	うつ病とせん妄について。特にせん妄は癌患者に多くみられ、主治医の先生に相談しても「仕方ない」という返答が多く、原因についての今日説明もあったため。主治医に報告する時にも「原因は〇〇でしょうか？」と言葉をそえる。こちらに知識がないと相談するとき弱いので、参考にさせていただきます
ポイントを何度も話して下さったので、わかりやすかった	ゆっくりじっくりお聴きしたかったです。内容が多く、わかりにくい所がありました
せん妄への対応etc詳細を説明してくれわかりやすかった	がん患者の不安やうつに興味があったので、勉強になりました。
精神症状についてイメージをしつつ、話が聞け勉強になりました。また、コミュニケーションについても今後の仕事に役立てていきたいと思いました。難しい言葉をわかりやすく教えて頂けたと思います。	せん妄、うつ病、適応障害について具体的にお話がきけてとても勉強になりました。自宅で対処できる事が増えた気がします。他のスタッフにも知識として情報提供したいと思います。
せん妄や抑うつの方が多し事を知り、またDrやNsも見落としがちである事を知り、今後はもっと細かく精神状態を観察し、ケアして行かなければと感じた。言葉以外のコミュニケーションを大切に、関わっていききたいと感じた。	終末期せん妄患者の家族へのケア・家族ケアの持つ力について最近家族と話したばかりだったのでとても共感でき、自分のその対応で良かったと実感でき嬉しかった
もう少したっぷりの時間で講演を聴きたかったです。訪問看護なので、心のケアが最も必要と感じています。接し方、心理状態の理解、また的確な薬剤使用についても知識不足であることを痛感しました。	がんが患者さんに及ぼす影響について詳しく講義され、理解できました。患者さんやご家族への接し方や支持的な関わりについて理解できた。せん妄、うつについて理解できた。
支持的な関わりや、せん妄の分類・認識・発見など、改めて認識させて頂きました。	治療できるせん妄があるという事を注意してみたいと思いました。
もう少し具体的に、せん妄とうつを評価するツールがあるといいなと思います。	せん妄に対しての意識が低かったので、今回の講義で改善させて頂きました。
低活動性せん妄にくわしく勉強できて良かったです。認知症、うつ症との違いを見極める難しさを知りました。	適応障害、うつ、せん妄の分類がすごくわかりやすかった。邸活動性せん妄がやはり見逃しやすいと痛感した。
少し前にちょうど、不安+パニックを来していた癌末期のPtがあり、その方を重ねながら聞かせて頂きました。大変勉強になりました。	がんの患者様への精神的なケアにとても活用できると思いました。自分が行っている事に反省しました。
せん妄患者さんはよく見る現状なので、参考になりました	とてもわかりやすく、もっと聞きたいと思いました。ありがとうございます。
不穏とせん妄。わかっているようでわかっていたかなと再確認です。患者さんとのコミュニケーションの際には注意していきたいです。	とても丁寧にわかりやすく教えて頂きました。せん妄について具体的にご講義して頂いたの、理解できました。今後の実践で活かしていきたいです。
せん妄に対し理解できました。癌患者様だけでなく、すべての患者さんに対しても支持的関わりが大切だと感じ、とても勉強になりました。	がん患者さんの精神状態が形としてよく理解できた
適応障害、せん妄について詳しく聞いてよかった。また、患者さんにどのように声をかければよいか、患者の気持ちによりそう努力の仕方がわかった。	こんなに間近で明智先生の講義が聴けて嬉しく思いました。資料もありがとうございました。
うつ病やせん妄に関しての理解が深まりました。ありがとうございます。	低活動型せん妄を見逃さないよう注意したいと感じました(見逃していました)

明智先生へ感謝する内容がほとんどです





2.1)基礎講義の難易度はいかがでしたか

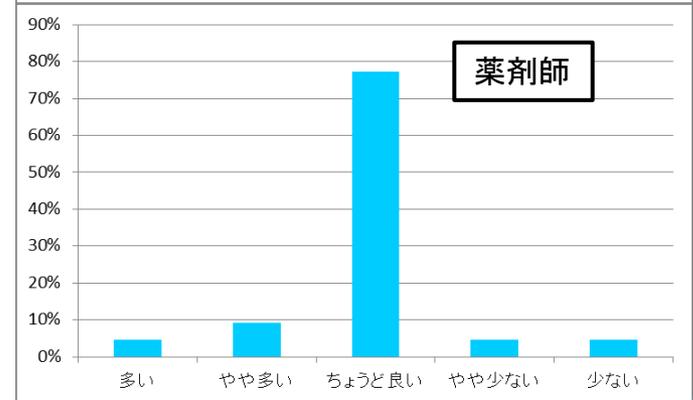
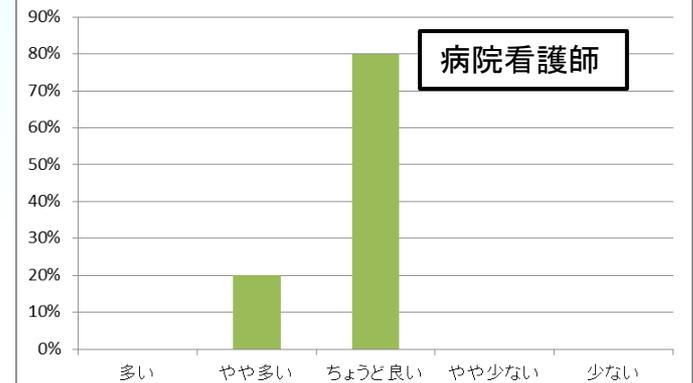
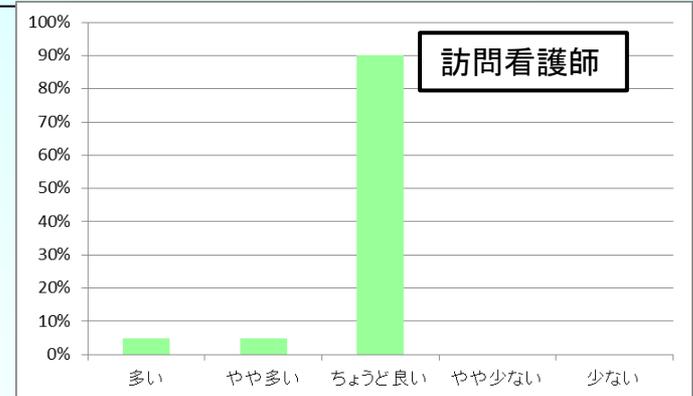
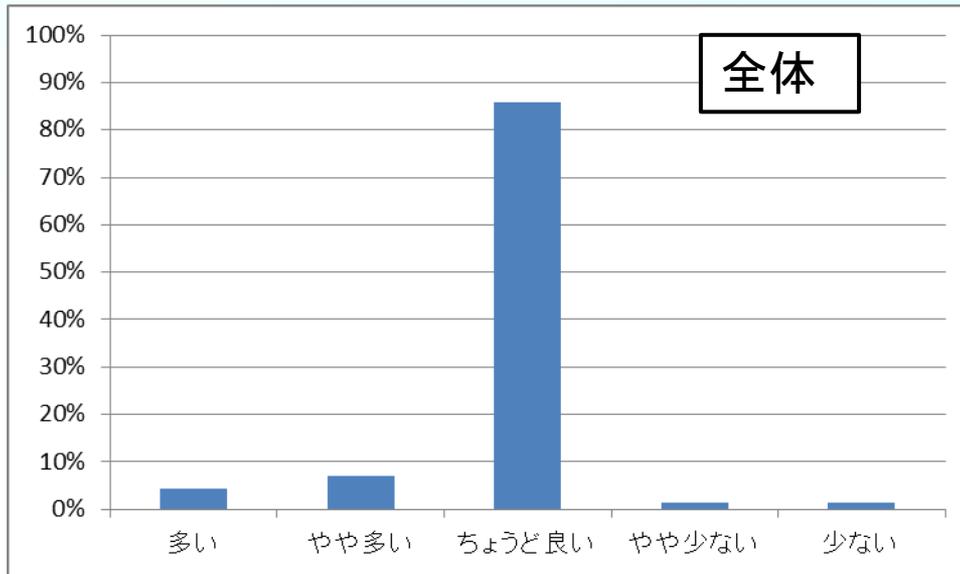


基礎講義の難易度は、おおむね適切。





2.2)基礎講義の内容量はいかがでしたか

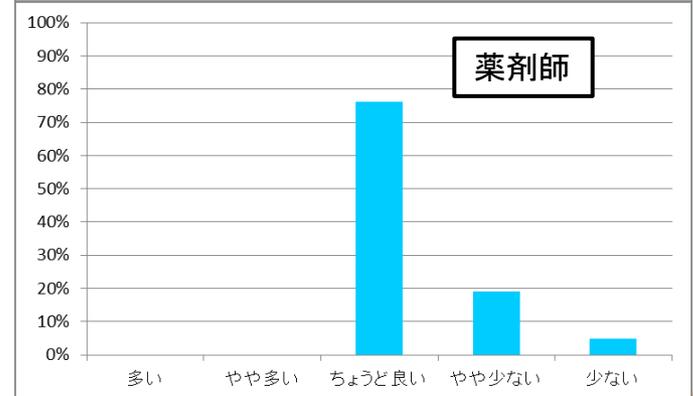
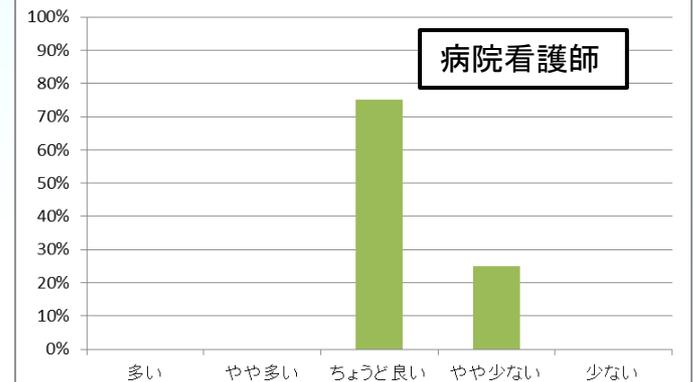
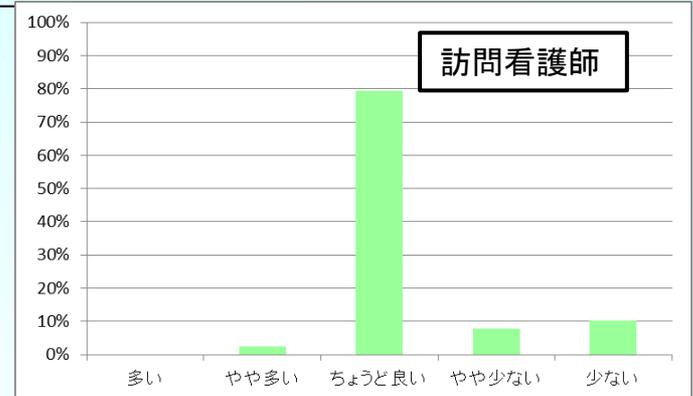
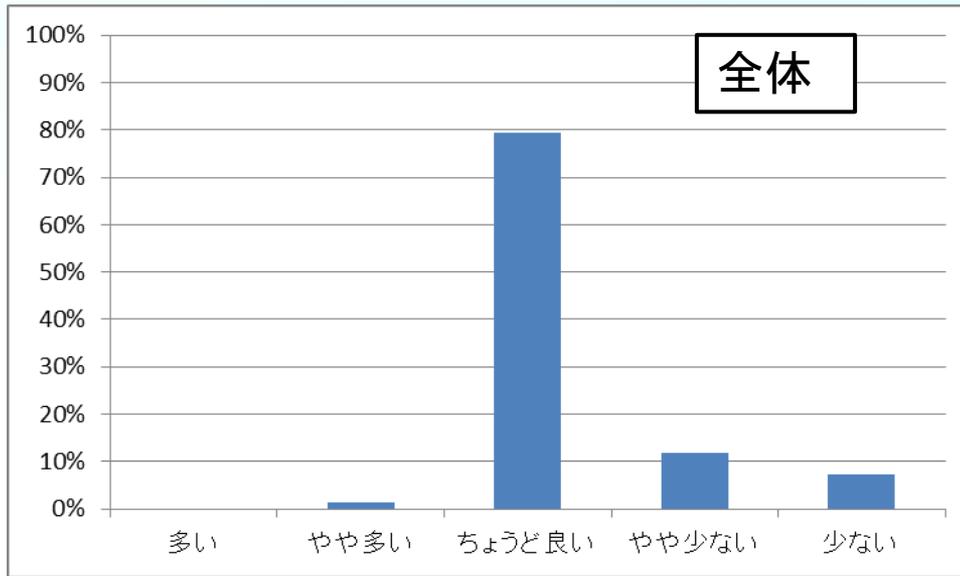


基礎講義の分量は、おおむね適切。





2.3)基礎講義の時間はいかがでしたか



基礎講義の時間は、おおむね適切。





2.4)基礎講義に対する感想をお書き下さい

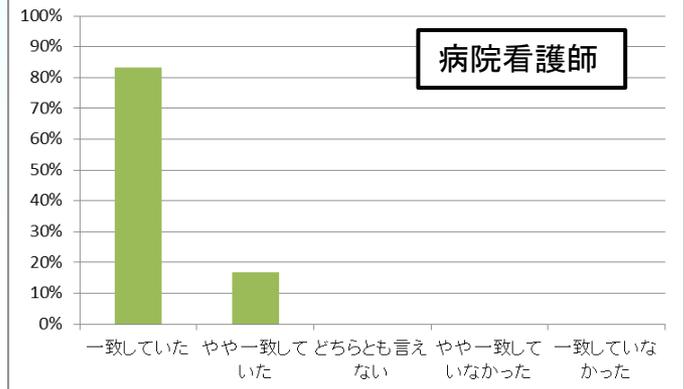
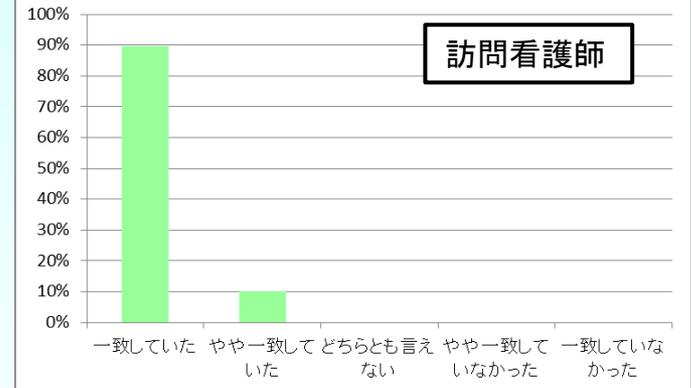
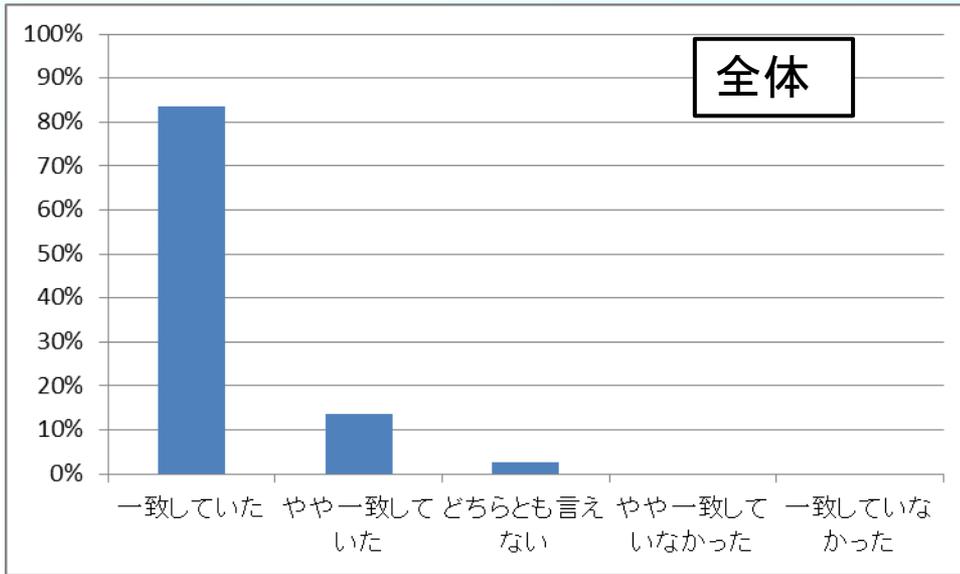
とても参考になりました。今は使用しているPtはみえませんが、今後の看護に十分活かしていけるよう継続して勉強していきたいです。	先生のお薬の使い方について、しっかり勉強して対応して欲しいという熱意が伝わる講義でした。がんばります。
オピオイドについてとてもわかりやすい講義で、とても勉強になりました。	先生の実践にもとづいた講義で、とても分かりやすかったです
新しい薬に関する知識も得られて、勉強になった。	大変勉強になりました。
現場でのお話が聞けてとても有意義でした。もっと時間が欲しかった。	興味深く勉強できました。しっかり勉強を深めていきたいと思いました。
とてもわかりやすかったです。もう少し長く聞いていたかったです。患者さんが亡くなられたとの事でしたので、大変かと思えます。お気をつけて向かって下さい。	癌末期Ptの訪問が増えており、一つ一つが勉強になります。麻薬もどんどん進化していて、しっかり勉強した上で看護にあたりたいです。
盛りだくさんで、また復習します。講義は聴いてとても楽しかったです。薬局ではめったに麻薬は出ないので、即講義が役に立たないのが残念です。(慢性疼痛のデュロテップMTだけです。今は)でも、そのような患者さんがみえたときに役立てます	症例のように、実際の薬をどれだけ使うかというイメージをつかむには自己学習が必要だと思います。オキシコンチン分3で使っているケースが思い当たったので、勉強になりました。
具体的に悪い使用例を通して、正しい使用の仕方がよりわかりやすかったです。	麻薬の使い方や適応外処方など教えてくれ、実施の応需処方についても理解できた
癌性疼痛以外の方の神経痛、リリカが効果が無い方がみえる。モルヒネと嚥下療法について、呼吸抑制について。	オピオイドの効果(発現、開始時間と効果時間、持続時間)の説明がよく分かりました。今回の資料は今後仕事上でも使いやすそうです。
部分的にMR認定試験で勉強し部分的に分かるものの、全体がつかげなかつた。私の勉強不足だと思います。薬の換算が難しかったです。	痛みの性状と分類が詳しく分かりやすかったです。3段階除痛ラダーについて理解できた。オピオイド力価換算は難しい。オピオイドの特徴や副作用が理解できた。
クレアチニン1以上で高齢者でガリガリの女性は腎不全と思いなさいなど、具体的に話してくださるのがとても解りやすかったです。後、データなどみるのに助かります。今後も盛り込んで下さい。よろしくお願いします。	大腸癌の患者さんにデュロテップMTパッチを何枚も何枚も重ねて貼っても全く楽にならない人がいて、その理由がよく分かった。お医者様だから薬を使い方をしっかり知って居るわけではないとすごく思った(他にもいっぱいおかしな使い方をしている)
ホームで麻薬を使ってもらうことはとても難しいです。管理が優先されがちである事を認めざるを得ないと感じています。もちろん、使い方を理解されているDrもホームに来られていない現状と使い方を理解できていない私たちNsの現状にたくさん課題を感じます・・・	去年秋に出た薬剤などを知り、大変なためになった。難しいとさせてもらったのは、もう少ししっかり理解したいと思ったから。在宅の医師の処方される薬剤の突飛さに驚く事があるので、もっと私もしっかりした根拠を持ちたいと思いました。
緩和ケアに関わっていないため、少しは自信を持って気がします。	具体的にわかりやすく、最新の薬についても知る事ができよかった
とても分かりやすかったです。オピオイドの使い方、考え方が理解できました。実践の中で活かして生きたいです。	とてもわかりやすかったです。オピオイド力価換算表を実際の計算できるとよかったです(家に帰ってやってみます！)
基礎から教えて頂けるのでわかりやすいです。ただ、麻薬を積極的に使える医師が少ない地域で仕事をしており、自分にも知識や経験がないため、話について行くのに必死でした。	薬の種類、使い方などとても分かりやすく、今まで医師のやり方に疑問を感じる事は少なかったが、私も知識をつけて、患者のために正しい疼痛コントロールができるようになりたいと思った。
以前病院で働いていたときにオキシコンチン分3で出していた処方を思い出しました。今後は疑義していきたいと思います。	新しい薬の内容や、実際に使用された話を聞かせてもらい、すごく勉強になりました。スタッフにきちんと報告していきたいと思います。ありがとうございました。
分かりやすく講義して頂いたのと、先生が経験された事が入っていて、より分かりやすかったです。	楽しかった。当院は麻薬もそれ以外の薬もきちんと使えないDrが多いので、コツコツがんばります。杉本先生と働いてメサペインの効果が見たいです。
基礎的な知識を今までにも学習したはずなのに、日頃の実践に活かしていない事がある現状。関わる方々の緩和がまだまだと感じているので、”打てば響く”Drに発信しながら。実践に移して行きたい。	モルヒネの吐き気が少量から開始すると出にくいという話は、現場の一線で活躍している杉本先生の生の経験からの話で、本当に実践に役立つ情報で参考になりました。本での勉強以外の先生の体験からくる話をもっと聞きたいと思いました。
毎回勉強になります。	痛み以外の症状の緩和について
いきなりデュロテップが出された際に、適切なオピオイドを医師に確認できるように努めます。	現場での復習になりましたし、新しい情報が所々入ってくるので、つなげて学習できました。
添付文書にはない、実際の現場の話が聞けてよかった。	現場の感想が入っていてわかりやすかったです。
モルヒネの使い方、だんだん現実的にみえてきました。	麻薬を実際に使用されている先生の実感を伝えて頂き、非常に勉強になった。
先生の使用感を含めての内容で分かりやすかったです	杉本先生の話はわかりやすく、興味ももてます
とても分かりやすい講義でした。	実践を交えた講義内容でわかりやすかったです。
現在、モルヒネを使用していないので、名前、効果時間が分かりにくかった。効果時間や力価換算表を用いてイメージできるよう学べました。	自己学習で行っていた十通管理が、授業を受ける事によって明確になった。もっと勉強したいとおもいました。
とても分かりやすい講義をありがとうございました。しっかり復習してきます。	神経ブロックの詳細を教えてください
今まで学んできた事の振り返りもでき、忘れていた事、新しい事などもまなべました。	体験による感覚を覚えてもらって助かります
モルヒネの基礎知識を十分理解したうえで患者様の看護をしていき、ケアしていきたい。もっと在宅で接する機会ができると良いと思う。	モルヒネの基本的な使い方が復習できて良かったし、新しい薬剤について知れてよかった。

いつも予習してから来ています。非常に頭に入って勉強になっています

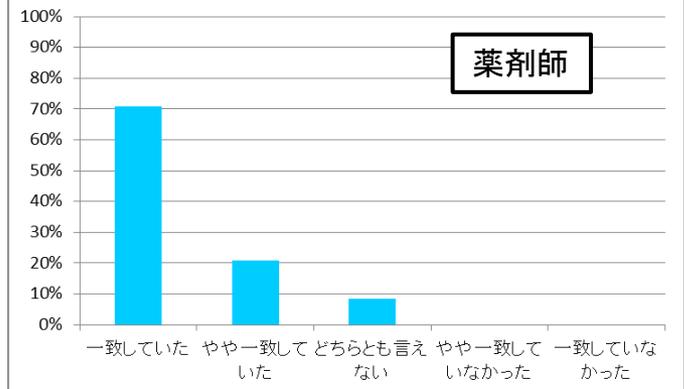
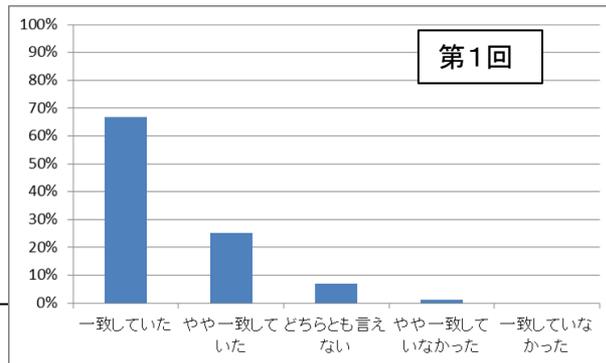
記入率70%。実例が良かったとの意見が多いです。



3.1) 全体的に、期待していたものと一致していましたか？



「一致していた」が84%。
 第1回(「一致」67%)と比較して、非常によい。
 薬剤師は、期待との一致度が多少低い。第1回と同傾向...





3.2) 要望・感想など



とても参考になりました、ありがとうございました。
具体例を話して頂けるとうれしいです
副作用を訴えない方の副作用の見分け方。また、効いていない方の見分け方。痛くないと言われる方のQOLを高める見だし方
呼吸苦、睡眠障害、腹部不快の際の使用について教えて頂きたいです
観察に対するところ
今日学んだ事、実際の症例の中でみたかったので、次回が楽しみです。
次回の症例を用いて処方する事の学びは楽しみです
PCAポンプの実技をして欲しい。肺がんなど、呼吸苦に対してオプソ等が処方されるが、痛み＝呼吸苦と考えてよいのか知りたい
明智先生、とても良かったです。やっぱりステキです。毎回、期待以上の物をありがとうございました。皆様大変で寝不足だと思いますが、楽しみにしています。何かあれば手伝うので声をかけてください。
比較的若い患者さん(60代)が立て続けに依頼されたのですが、自分の療養よりも[人生のあとしまつ]に関心があり中止になってしまったり、十分な信頼関係を作る事ができず終了となったりということがつづきました。どのように考えたらよいのか、なにか学習できる事があれば。
ありがとうございました
自分の知識不足がよく分かった。自分自身スキルアップのために研修などは参加しているつもりだったが、まだまだだとすごく思った。もっと色々学びたいので、よろしくお願いします。
もう少し質問できる時間があれば良いなと思った。
今日できなかった症例1ですが、次回話し合うと聞いていますが、その模範解答の資料もください。お願いします。

